

# 関大LMS アンケート教材作成・操作マニュアル

## 【目次】

1. まずはじめに
  - 1-1. アンケート教材の違いについて P.1
  
2. 操作説明
  - 2-1. 簡易アンケートを作成する P.2
  - 2-2. 通常のアンケートを作成する P.3
  - 2-3. 集計結果を確認する P.4
  
3. 注意点 P.5

# 1. まずはじめに

## 1-1. アンケート教材の違いについて

関大LMSでは、2種類のアンケート教材を作成できます。

**タイムラインから作成する『簡易アンケート』**と、**通常の教材作成の『アンケート』**の2種類があります。

### ☆「タイムライン」より作成する『簡易アンケート』教材

設問が1つのみ作成でき、授業中に簡単なアンケートを取り、すぐに学生に集計結果を公開することができます。作成後は、通常のアンケート教材と同様に、「編集」より設問を追加することが可能です。

簡易アンケートを作成するとタイムライン上に即時公開となります。

(※学生には、タイムラインから実施(実行)するように指導してください。)

### ☆「教材を作成する」より作成する『アンケート』教材

設問を複数作成でき、オプションを設定することでより詳細なアンケート教材を作成することができます。条件分岐機能を使用することで、設問ごとに回答の必須/任意を設定することが可能です。

通常のアンケート教材作成では、オプション設定の【[+] 他のコースメンバーへ回答を公開する】の中の『提出されたアンケート/レポートの公開』はデフォルトでは、「しない」設定のため、アンケート結果が非公開となります。

そのため、アンケート集計結果を即時公開したい場合は、「**簡易アンケート**」作成がオススメです。

アンケート教材のオプション設定に関して、以下の点にご注意ください。

【[+] 問題表示】内の条件分岐機能を使用:「する」を選択します。選択後、下記の3項目は連動して設定が「する」へ切り替わります。

- ◆「前の問題に戻れないように設定」
- ◆「未回答があった場合」
- ◆「回答の見直しを許可」

## 2. 操作説明

### 2-1. 簡易アンケートを作成する

簡易アンケート教材を作成します。

学生の意見を授業に反映できるため、クリッカーとして使うことができます。

#### 1 コースを選択後、タイムラインの ボタンをクリック

コースリスト(時間割表)から、作業する科目を選択し、タイムライン右上「 ボタン」をクリックします。

「教材の作成」タブの「簡易アンケートを作成」をクリックします。



図2-1 教材一覧画面(タイムライン操作画面)

#### 2 タイトル、質問内容を入力、質問スタイルを選択

タイトル、質問内容を入力し、質問スタイルを以下の5つより選択します。

- ◆ 選択肢のみ
- ◆ 複数選択
- ◆ 単語・数値入力
- ◆ 単数選択(手入力)
- ◆ 複数選択(手入力)

#### 3 選択肢を設定

選択肢数はスライドバーで指定することもできます。  
※最大で9個作成できます。

『単数選択(手入力)』もしくは『複数選択(手入力)』の場合は、各選択肢の値を入力します。

※「**選択肢追加**」をクリックし、必要な数だけ入力します。



図2-2 アンケート教材の作成画面(タイムライン操作画面)

#### 4 「新規作成」をクリック

「**新規作成**」ボタンをクリックします。

<<作成例>>

授業内容をスマートフォンで撮影し、選択肢のみ設定で簡単作成!

※質問内容および選択肢の項目を写真撮影し、ファイルを添付、質問スタイルは『選択肢のみ』と設定するだけで完了です。



図2-3 サンプル画面

## 2-2. 通常のアンケートを作成する

通常のアンケート教材を作成します。(詳細については、コース管理者マニュアルP.35以降を参照ください)  
複数の設問を作成し、条件分岐機能を使用することで、回答の必須/任意を設定したアンケートが作成できます。

### 1 コースを選択後、教材を作成する ボタンをクリック

コースリスト(時間割表)から、作業する科目を選択し、  
教材一覧画面右上「教材を作成する ボタン」  
(メニュー「教材▼」>「教材を作成する」でも可)をクリックし、  
「アンケート」をクリックします。



### 2 タイトルを入力し、その他オプションを設定

タイトルを入力し、その他オプションを設定します。

#### ページ設定

設問を1ページ内に表示したい場合に、  
「単一ページ:1ページに全ての問題を表示します」を選択します。  
※単一ページを選択した場合、条件分岐機能は使用できません。

#### 条件分岐機能を使用

設問ごとに回答の必須/任意を設定したい場合は、「する」を選択します。  
※ページ設定:「複数ページ」を選択しておく必要があります。  
※前の問題に戻れないように設定:「する」のみ選択可能です。

図2-4 教材一覧画面

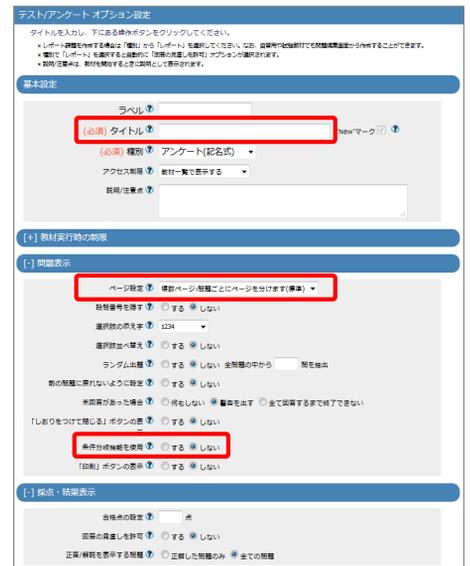


図2-5 アンケート教材のオプション設定画面

### 3 問題編集画面に入力

「設問」および「選択肢」を入力します。

条件分岐機能を使用:「する」と設定した場合、画面左側に、  
「分岐条件設定」ボタンが表示されます。  
※全ての設問を作成した後で、設問ごとに回答の必須/任意を  
設定できます。

クリックすると、新しいウィンドウで開きます。(図2-7)  
「必須」欄にチェックを入れ、「保存」ボタンをクリックします。

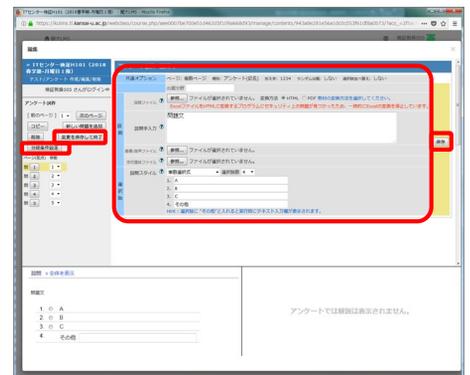


図2-6 アンケート教材の問題編集画面

### 4 「保存」・「変更を保存して終了」ボタンをクリック

「保存」をクリックし、「変更を保存して終了」ボタンをクリックします。



図2-7 分岐条件設定画面

## 2-3. 集計結果を確認する

実施状況の確認や集計結果をグラフで確認できます。

### 1 作成済のタイムライン上の教材（枠内）をクリック

図2-8のように、作成後は、『タイトル（リンク）を公開』と表示されます。

タイトル(リンク)箇所ではない、枠内(●印)をクリックすると、「実行」「集計結果」「削除」ボタンが表示されます。

「 ボタン」をクリックすることで、利用中の学生数や学生の履歴(実施数)をリアルタイムで確認できます。



図2-8 タイムライン上の教材をクリック時の表示(枠内)

### 2 集計結果を確認

図2-8「集計結果ボタン」をクリックします。  
集計結果は「棒グラフ」か「円グラフ」で表示することができます。

※ユーザが複数回、回答した場合、最後の回答のみ保存されます。

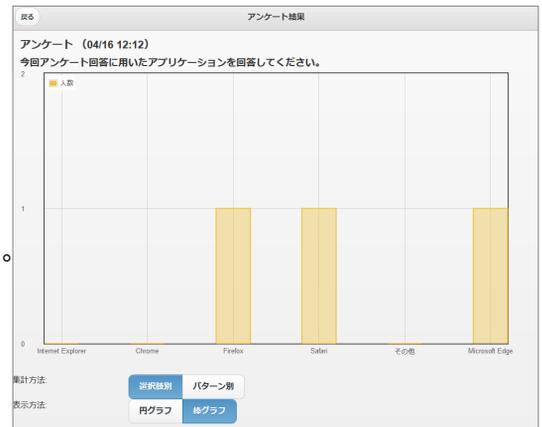


図2-9 集計結果確認画面(棒グラフ)

タイムライン上ではなく、以下の操作でも確認できます。

メニュー「成績▼」>「アンケート集計」をクリックし、対象の教材名を選択し、アンケート集計画面を表示させます。

通常のアンケート教材についても、集計確認方法は、上記操作と同様です。

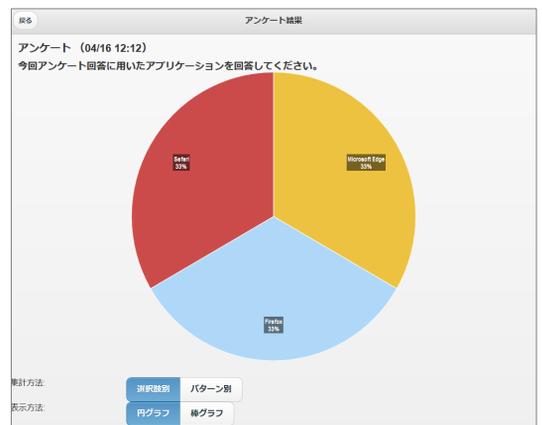


図2-10 集計結果確認画面(円グラフ)

### 3. 注意点

以下、アンケート教材作成時の注意点です。

#### 作成時の注意（タイムラインから作成した場合）

タイムラインから作成した教材の場合、アクセス制限（公開設定）は、「教材一覧で表示する」の状態で作成されます。



図3-1 教材一覧画面(タイムラインから作成した教材)



図3-2 タイムライン上の教材表示(枠内クリック時)

「教材一覧で非表示にする」場合は、教材一覧画面の教材名右端「…」をクリックし、「公開/非公開設定」より編集してください。



図3-3 公開/非公開設定画面

○印にマウスカーソルをあわせると、「公開中/非公開」の状態(区別)が分かります。

アクセス制限(表示の場合)

アクセス制限(非表示の場合)



図3-4 教材一覧画面での公開/非公開の区別

#### 学生は公開中の場合、実施可能

学生は、タイムライン上の「教材名(リンク)」をクリック、あるいは、図3-5「実行」ボタンをクリックして取り組むように指導してください。

教材一覧では非公開中である教材を、タイムライン上から実施しようとすると、図3-6の画面が表示され実施できないため、授業準備で予め教材を作成していた場合、公開/非公開設定にご注意ください。



図3-5 タイムライン上の教材表示(枠内クリック時)



図3-6 学生の教材実行画面